**職　務　経　歴　書**

**サンプル（採用）**

　2016年○○月○○日現在

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　○○ ○○

* **職務要約**

大学卒業後、株式会社 ○○ソフトウェアに入社し、人事職として6年間従事しております。

新卒採用・中途採用から教育・研修まで一通りの業務に携わっており、現在はチームリーダーとして部下マネジメント業務も担い、役割期待を果たすよう努めております。

**※これまでに培われたご経験の要訳を、3～5行程度でご記入ください。企業担当者の目に最初に触れる部分になりますので、アピールをしたい経験を中心にまとめてください。**

* **職務経歴**

**株式会社○○○ソフトウェア**（2010年4月～現在）

　事業内容：ソフトウェア受託開発

　資本金：○○○万円　売上高：○億円（20○○年○月期）　従業員数：○○○名　上場：東証一部

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2010年4月  ～  現在 | 人材開発室　東京支社  （2014年4月よりチームリーダーに昇格　マネジメント人数2名） |
| ●担当業務  新卒採用、中途採用、高卒採用、内定式・入社式運営業務、新入社員配属先決定業務  新入社員研修、フォローアップ研修、中堅社員研修、新任管理者研修、通信教育など    ●採用実績  2015年度：新卒50名/目標50名/達成率100％  中途10名/目標10名/達成率100％  2014年度：新卒30名/目標30名/達成率100％  中途15名/目標15名/達成率100％  2013年度：新卒40名/目標40名/達成率100％  中途10名/目標10名/達成率100％  ●セールスポイント  新卒採用における業務全般を中心となって進めて参りました。その中で最も注力したことは、内定承諾率（2013年度30%）を引きあげることです。前年度辞退した学生からの理由を集計した結果、「仕事・業務のイメージが湧かない」という意見が多くありました。  改善策として、内定後に先輩社員と内定者で談話いただく座談会を企画。その結果、学生は具体的な仕事のイメージが湧き、それに伴い承諾率も上がりました（60%）。その後も承諾率が上がったことにより、例年3月頃まで行っていた採用活動を、10月末までに終了することができました。  2014年4月からは新卒採用のチームリーダーとして、「本社採用を強化する」という目的を果たすため尽力して参りました。主には、説明会時に取扱システム・商品を展示・動画を用いての説明、一次面接で先輩社員を同席させるなど、早い段階で仕事のイメージを想起させる仕組みを作り、前年比120％の採用に成功しました。 |
|  |  |

**※ご自身のキャリアの中で、応募企業に活かせると考える点を、まとめてご記入ください。**

**□　活かせる経験・知識・技術**

●**プレゼンテーション力**

採用・研修業務では、大勢の前で話す機会が多かったため、プレゼンテーション能力が高まったと自負しております。

事前準備として伝えたいポイントの整理や誰もが理解できる言葉を選ぶことはもとより、外部研修に自ら積極的に参加し、講師の話し方・伝え方を盗み、自身に合う手法を取り入れてきました。

その結果、新卒採用会社説明会では、学生のアンケートで、「説明会に参加するまでは企業やサービスのイメージが漠然としていたが、話を聞いて、わかりやすく理解することができた」との回答を多く頂いております。

**●リーダーシップ**

採用チームのリーダーとして、2名のマネジメントを担当してきました。メンバーに働きかける際には、単に決定事項として伝えるのではなく、メンバーの認識・納得・理解を得るために意見を交わしながら、メンバーの当事者意識を醸成した上で、改善策を提案・実行して参りました。

* **資格**

・普通自動車運転免許（2005年4月）

* **パソコンスキル**

・Word：報告レポート作成（書式設定、ヘッダーフッター設定、図表・グラフ挿入など）

・Excel：応募者データ表作成（SUM・IF関数、VLOOKUP、ピポットテーブル、マクロ・VBAなど）

・PowerPoint：説明会資料作成（アニメーション、図版作成、マスタなど）

・Access：データベース作成（クエリ、マクロ、モジュールなど）

* **自己ＰＲ**

あまり、限定せずに簡潔に！

現在まで人事部門にて採用・研修・教育業務について幅広い経験と実績があります。人事の仕事をする中で心掛けていたことは、「人材」を「人財」として意識し、会社の為、また社員の為に仕事を続けてきました。

縁あって入社していただいた社員が、長期にわたって会社生活を有意義に過ごせること、また成長できる環境をつくることを第一に考えてきました。

社員の退職は会社にとっても大きな戦力の喪失と考え、そのようなことが起きない職場環境を構築してきました。そのために社員との密なコミュニケーションを図り、現場の声を意識して情報収集をし、会社の成長のベースとなる改善案を提案するよう常に意識してきました。

以上

**※今までの仕事の中で、こだわってきた業務上のポリシーや応募企業に対して、アピールしていきたいポイントを記載。**